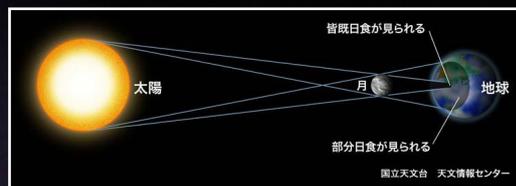


あっ太陽が欠ける！

横浜は部分日食ですが、日本の一部の地域で皆既日食が観察できるのは実に46年ぶりのこと。次回は2035年9月2日の北陸・北関東などで見られる皆既日食まで26年間起こりません。太陽が欠けていくというこの珍しい現象をお見逃しなく！みんなで、この神秘の日食を楽しもう——！！

写真・図説＝国立天文台 天文情報センター



日食とは、月によって太陽の一部(または全部)がかくされる現象です。太陽が月に全部かくれるときに「皆既日食」と呼ばれます。今回は日本の一部の地域でこの「皆既日食」が見られます。日食は見る場所によって、どのくらい欠けるかも違い、始まる時刻や終わる時刻、一番大きく欠ける時刻も違います。



東京～大阪の地域では
太陽が7割以上も欠ける！！

開催日時: 09年7月22日(水) AM9:50～AM11:30まで

観察場所: グリーン棟入り口付近(渡り廊下の下あたり)

観察方法: ●8cm屈折式望遠鏡による太陽像の投影 ※黒点が出ていれば黒点も確認できます

●日食メガネによる直視(学校より借り出します)

●コロナドHα太陽望遠鏡による太陽彩層面で生じる

プロミネンスやフレアの観察 ※日食には関係ありません

日食時間: 食の始め=AM9:55 / 食の最大=AM11:13 / 食の終わり=AM12:30(東京)

開催確認: 太陽が見えていれば薄曇りでも開催いたします。雨天時のみ中止です。

※平日午前中の開催ですが、夏休み中の開催のため、なるべく保護者同伴でお越しください。

※防犯のため子供一人での参加(登校)は避けて下さい。当日、サマースクールで学校に来ている児童の参加OKです。

※日食観察会は、おやじの会主催です。開催の決定や内容に関して学校への電話確認はできませんのでご注意ください。

※不明点やお問合わせは、e-mail contact@kogaya-oyaji.qee.jp おやじの会担当:松田 まで。

食の最大は
AM11:13!!



開催報告 行ってきました!!「新江ノ島水族館お泊まりナイトツアー」



「相模湾大水槽」前で記念写真!



朝はバルコニーでラジオ体操!

●7月4～5日、新江ノ島水族館ナイトツアーを開催しました。夕方以降は、幸ヶ谷小からの71名で水族館を独占。ひっそり静まった館内へ探検に出発し、夜の魚の生態を飼育スタッフさんの説明付きで見学しました。また、○×クイズや映像鑑賞と盛り沢山のイベントで盛り上がった後は、神秘的な深青色の相模湾大水槽前で親子の就寝タイム。偶然にも深夜のクラゲ水槽の清掃シーンやスタッフさんに話を聞くこともできたりと、貴重な体験もありました。今夏の1ページ目を飾る親子のよい思い出になりました!! (おやじの会会長・芝原)